



4月23日(水)

2008年(平成20年)

発行所：名古屋市中村区名駅4-7-1
〒450-8651 電話(052)527-8000
毎日新聞中部本社



名古屋市中区

とびっきりの笑顔で歓迎

区制100周年を記念

区民650人の写真、街中に

「Merry(幸せ)な笑顔で街を包もう」。今月1日に区制100周年を迎えた名古屋市中区は、区民ら区民らの笑顔が迎える中区役所玄関ロビー

650人のとびっきりの笑顔の写真をパネルやフラッグ、懸垂幕にして街中に掲げ、中区を訪れる人々を歓迎している。

中区の区制施行は1908年。100周年の記念事業として昨年9月から今年2月まで半年間、区民らに参加を呼びかけ、応じた650人がモデルになった。中区大須出身の

水谷孝次さんが久屋大通公園や白川公園、大須商店街、名城公園など区内の各所で30回以上にわたって撮影した。

水谷さんが選んだそれぞれの人たちの一番いい笑顔を、B4判の

パネルにして区役所1階ロビーで展示しているほか、縦8畳横5畳の布地にプリントし、テレビ塔の高さ約50畳の位置に掲げ、フラッグにして街路灯などにも飾っている。「中区も私も100歳」「夫婦で健康に100歳まで生きる」……。笑顔の写真の下には、それぞれの「Merryなメッセージ」が書き添えられている。

中区の辻英治総務課長は区役所のパネルについて「来庁者を1階玄関で笑顔で迎

えてくれる。好評です」と話しており、フラッグなども含めて掲示は5月6日までの予定だが延長も検討しているという。

【岡崎大輔】